

授業科目名 <英訳>	中国哲学史(特殊講義) History of Chinese Philosophy (Special Lectures)				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 教授 武田 時昌					
配当 学年	1回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2018・ 前期	曜時限	木2	授業 形態	特殊講義	使用 言語	日本語
題目	易と老子の自然哲学(上)										
[授業の概要・目的]											
<p>中国における科学思想の理論的特質や史的展開を総合的に研究しようとするならば、その理論的基盤を明確にしておく必要がある。理論的基盤を提供したのは、易と老子の自然哲学である。儒家、道家の經典としての成立過程や注釈史はこれまでの研究で大いに議論されているが、両書が自然探究の学問や技芸にどのような思考ベクトル、認識パターンを提供したかについては、まだ検討の余地が残されている。とりわけ、八卦の象数に投影させた数理思想、老子の長生論を発展させた養生思想には独特の科学的思考がある。それらを理論的根底に据えて数学、天文学、医薬学といった自然科学分野の理論化がなされ、同時に先秦方術、神仙養生思想から諸占術や養生術、身体技法が生み出され、科学と易を核とする占術が複合した術数学が形成された。</p> <p>そこで、中国的自然哲学の構造的把握を目的として、前期は「道(タオ)」「仙」という概念装置によって思想文化に何がもたらされ、いかなる社会的作用を發揮したについて、多角的な考察を試みる。</p>											
[到達目標]											
東洋的思考のルーツを辿りながら大学生活の知的活動がいかにあるべきかを問い直し、生き方、考え方のパラダイムを古代人の叡智に学ぶことで、真の学問に目覚めた読書人としてキャンパスを独り歩きできるようになる。											
[授業計画と内容]											
<p>以下のテーマについて概説した後に、参加者による自由討論を繰り広げる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ヒトと国家の健康寿命(1)「ばいぬ島健康プランと古代養生術」 2. ヒトと国家の健康寿命(2)「近代国家クライシスと受命改制」 3. 老子文明論(1)「隠遁の美学：学を絶てば憂い無し」 4. 老子文明論(2)「逸脱のステラテジー：原人回帰と嬰兒復帰」 5. 老子文明論(3)「生命のトポロジー：天下は神器なり」 6. 彭祖治身論(1)「身体論：流水不腐と龍争虎鬪」 7. 彭祖治身論(2)「自然観：産長収蔵の生理節律」 8. 漢代思想革命私論「虚無と刑徳：黄老道のニヒリズム」 9. 漢代思想革命私論「郊祀と災異：サイエンスとオカルトのあいだ」 10. 世紀末救世主伝説(1)「赤精子の予言と無血革命」 11. 世紀末救世主伝説(2)「陽九・百六の災厄と終末論」 12. 仙界パラダイム「黒洞・虎穴の世界線と探知眼」 13. 仙界パラダイム「万能薬のレベル7、神セブン」 14. 東洋の哲学談義(2)「タオ自然学：素粒子のコズミックダンス」 15. 東洋の哲学談義(1)「幻想の東洋、憧憬の西洋」 											
----- 中国哲学史(特殊講義)(2)へ続く -----											

中国哲学史(特殊講義)(2)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点及び達成度]

平常点（自主レポート歓迎）。

[教科書]

授業中に指示する

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学習（予習・復習）等]

フィードバックの方法については、授業時に指示する。

（その他（オフィスアワー等））

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。